

掛川市地域創生戦略会議について

1 目的・趣旨

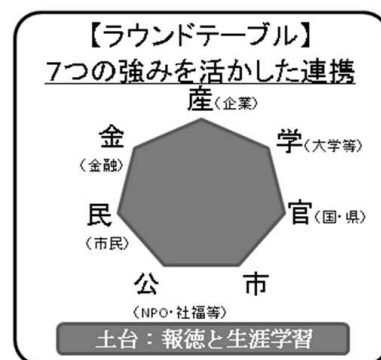
- ・ 掛川市は、様々な主体の参画を得て第2次掛川市総合計画及び地域創生総合戦略を策定し、少子高齢・人口減少社会への対応・克服、「希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川」の実現を目指している。
- ・ 両計画は、P D C Aサイクルによる効果検証や見直しを実施しながら、様々な主体の強みを活かした掛川流「協働力」を発揮し、推進していく。
- ・ そのため、効果検証や見直しを市民等とともに行う組織（掛川市地域創生戦略会議）を設置し、協働により両計画の推進を図る。

2 本会議の概要

(1) 構成

以下の主体の代表者等 計 20 名程度

- ① 総合計画で掲げる協働力を発揮するための7主体
産（産業）、学（大学等）、金（金融機関）、民（市民）、公（NPO等）、官（国・県）、市
- ② 労働団体、言論界



(2) 任期

平成 30 年度、31 年度の 2 年（ただし再任を妨げない）

(3) 本会議の役割

P D C Aサイクルのうち、C（CHECK）A（ACTION）を主に担う。

- ① 成果指標等に基づく基本計画や総合戦略、国地方創生関係交付金を活用した事業の効果検証
- ② 効果検証に基づく施策・事業や戦略の見直しの検討

